

令和5年3月1日



村雨こども園
愛分園・なぎさ分園

日々の寒暖の差がありますが、日中に差し込むやわらかな陽ざしに包まれながら、園庭遊びや園外に出かけると少しずつ春の訪れを感じるようになって来ました。

子ども達は、卒園・進級へ期待を持ち、心はずませながら日々を過ごしています。特に、卒園する5歳児は、登校時の交通安全を学びながら近隣の小学校まで出かけ、4月から過ごす校舎や運動場を見て、小学校へ行く意欲がますます湧いています。

何事にも挑戦し頑張って進んでいけるように、ご家庭においても、健康に過ごせる基本的生活習慣の基盤の再確認をお願いします。

進級においては、この一年間の子どもの育ちを確認しながら、次の学年に引継ぎを行っていきます。一生懸命頑張ったことをしっかりと認め、自己肯定感を高めながら繋いでいきたいと思います。



2月21日に、4、5歳児は、旗振山に山登りに行きました。山陽電車に乗り「須磨浦公園駅」で下車し山に入っていくコースです。この3年間のコロナ禍で、園外に出かける制限も多く経験すること、体験できることが減り、子ども達の体力面、精神面等々がどのように影響しているのか心配しながら、職員体制を強化し山登りに向かいました。

けれど、子ども達は、みんなで励まし合って「村雨のこども達らしい」頑張りの姿を最後まで見せてくれて全員が制覇できました。

また、卒園するお兄ちゃん、お姉ちゃんと過ごすのも、後1か月となりました。お別れ会やお別れバイキング、バスに乗ってのお別れ遠足(3、4、5歳児)は、「王子動物園」に行ってきます。

一緒に過ごしてきた「かもめ組(卒園児)のお友達」とたくさん遊んで思い出を作ってきたと思います。



今年度も、長引くコロナ禍に負けず日々の教育・保育の中で、本当に大きく成長した子ども達の姿を感じることができました。

保護者の皆さんが、園の運営、教育保育内容にご理解ご協力を頂き、子どもの存在をしっかり見つめ認め、見守りの中でのびのび元気いっぱい安心して過ごせるようにご配慮頂いた賜物だと感謝致します。ありがとうございました。

次年度も、子ども達が園生活を楽しく過ごし多様な経験から多くの学びができるように考えていきたいと思います。



3 日 (金)	ひなまつり
6 日 (月)	卒園式リハーサル 10:00～
7 日 (火)	お別れ遠足 (3・4・5 歳児)
10 日 (金)	誕生日会
14 日 (火)	卒園式
16 日 (木)	避難訓練
20 日 (月)	英語であそぼう
22 日 (水)	お別れ会
27 日 (月)	英語であそぼう
31 日 (金)	新年度準備

3月31日(金)は新年度準備(保育環境整備、書類等々)のため、
家庭保育のご協力をよろしくお願いします。
ご都合がつかないご家庭は3月22日(水)までにご相談ください。



らっこ組

お歌が大好きならっこ組のお友だち。「雪だるまのチャチャチャ」に合わせて「チャチャチャ」と言いながら手を叩いたり体を揺らし全身で楽しさを表現しています。

戸外では、入園当初は砂を触ったり握ったりして遊んでいましたが、スコップを使って砂をすくいバケツやカップに入れるようになりました。ボール投げも先生と一緒に楽しんで遊んでいます。

らっこ組で過ごすのも残り一ヶ月となりましたが、お友だちや先生と一緒に楽しく遊んでいきたいと思います。



かめ組

入園当初は、初めての園生活に不安で泣いていた子どもたちでしたが、今では先生との関わりを喜び、たくさん笑顔を見せてくれるようになりました。この一年間でお座りができ、這い這いやつかまり立ちをし、歩けるようになったり、少しずつ言葉が出てきて一人一人大きく成長しました。最近では、友だちと顔を見合わせて「ばあ！」と楽しんだり微笑む姿が見られるようになりました。また、遊具を使って体を動かしたり、色んな場所を歩いたり這い這いして楽しんでいます。

かめ組での生活も残り一ヶ月となりましたが、子どもたちの成長を暖かく見



ぺんぎん組

4月は喃語や指差しで思いを伝えようとしていましたが、言葉数が増え、一生懸命単語や片言で伝えようとしてくれます。お友だちと「あそぼう」「いいよ」や「ありがとう」「どういたしまして」などのやり取りもできるようになりました。

また、身の回りの事を自分でやってみようとする姿が増え、今では食事後に自分で口や手を拭いたり、最後までズボンや靴下を履こうとしています。

残り一か月もお散歩に出かけたり、お友だちや先生と遊びながら元気いっ



かに組

ズボンや靴下、靴の着脱も“自分で”という気持ちが出てきました。最初から最後まで自分でできると「できた！」と嬉しそうに教えてくれます。今は、帽子を前後ろ反対になってしまうこともあります。自分で被ろうと頑張っています。また、かめ組のお友だちのことが大好きで、泣いているお友だちがいると手を広げて「どうしたの?」「おいで」と言ったり、玩具を「どうぞ」と渡す優しい姿が出てきています。

自分で“したい”“できた”という気持ちを大切にできることを少しずつ増やしたり、かめ組のお友だちとも関わりながら、みんなで仲良く過ごしていきたいと思います。



あしか組・あざらし組

先生や友だちと一緒に遊ぶことが好きなあしか組・あざらし組のお友だち。園庭に出ると「おいかけっこしよ！」と2周3周…と寒さを忘れて、みんなで走り回っています。また、お医者さんごっこでは「お熱はかりますね」「はい！お熱高いですか？」とお友だちと言葉のやりとりを楽しみながら、お医者さんと患者さんの役になりきって楽しんでいます。

この一年間で自分でできることがたくさん増えて、「一人でできた！」とよく喜んでいます。最近は布団を敷いたり椅子を片付けたりすることを頑張っています。残り一か月も子どもの成長を見守り、友だちや先生と一緒に楽しく過ごしていきたいと思います。



いるか組

入園・進級してから1年間、様々なことが自分で出来るようになったいるか組のお友だち。朝夕の身の回りの用意が一人で出来るようになったり、衣服の着脱や上着のチャックも出来るようになりました。4月当初は難しそうにしていたハサミも今では線の上をはみ出さないように上手に切れるようになりました。また、お友だちとの関わりの中で相手の思いを聞いたり、少しずつ自分の気持ちを言葉にして伝えられるようになり、「一緒に遊ぼう」や「こうやって作るんだよ」と、友だちとの会話を楽しむ姿も見られるようになりました。

いるか組で過ごす日も残り一か月程ですが、たくさん遊んで子どもたちと楽しく過ごしていきたいと思います。



くじら組

4月から様々な場所にお散歩に行き、今では離宮公園や山登りにも自分の足でしっかりと歩いて行くことが出来るようになったくじら組のお友だち。

園庭での鬼ごっこや園外保育を通して少しずつ体力もついてきました。

また、自分の思いを言葉で伝えられるだけでなく、相手の気持ちを考えられるようになってきました。まだまだトラブルになることもありますが、お友だちを思いやり優しく接したり、相手の話を受け入れたり話し合って決めることが出来るようになりました。

くじら組で過ごす日も残りわずかとなりました。進級に向け期待を高めながら、楽しく過ごす中でさらに成長できるよう過ごしていきたいと思います。



かもめ組

生活発表会が終わってからも、それぞれのクラスで役を交代して劇遊びをし、自分の好きな場面の製作をしたりしました。劇遊びでたくさんの道具を自分たちで作った経験から、製作がさらに上手になりました。

また、卒園式に向かって「ありがとうの花」や「きみとぼくのラララ」「また会える日まで」など様々な歌を歌っています。歌詞の意味を考え、友だちやお家の人に感謝の気持ちを持って歌えるように練習をしています。

こども園で過ごす日々も残り一か月になりました。安心して就学していけるように関わりながら、今まで楽しんできた竹馬や楽器遊びなどをして、楽しく過ごしていきたいと思います。

